

e-UBF neo



最高レベルの性能を実現する ハイブリッド指紋認証方式対応

1 堅牢でメンテナンスフリーの高性能センサ

- 小型軽量
- メンテナンスフリー
- 壊れにくく堅牢な設計

エリアセンサで発生する残留指紋(使用後のセンサ表面に指紋画像が残ってしまうこと)の問題がなく、手間のかかるクリーニングも不要です。コンパクトかつスリムボディで、耐久性にも優れています。また、軽く指をスライドさせるだけの簡単操作で指全体の情報を瞬時に取得できるため、“指紋押捺”のイメージがなく、ユーザの心理的抵抗感が薄いのも特徴です。

2 高次元の認証精度とユーザビリティを実現するハイブリッド指紋認証方式対応

- 異なる2つの指紋認証アルゴリズムによる複合照合エンジン
- 簡単操作でこれまでにない高いユーザビリティ
- 100%の登録率ですべての人が利用可能
- 高い登録指紋検索性と高速照合の実現

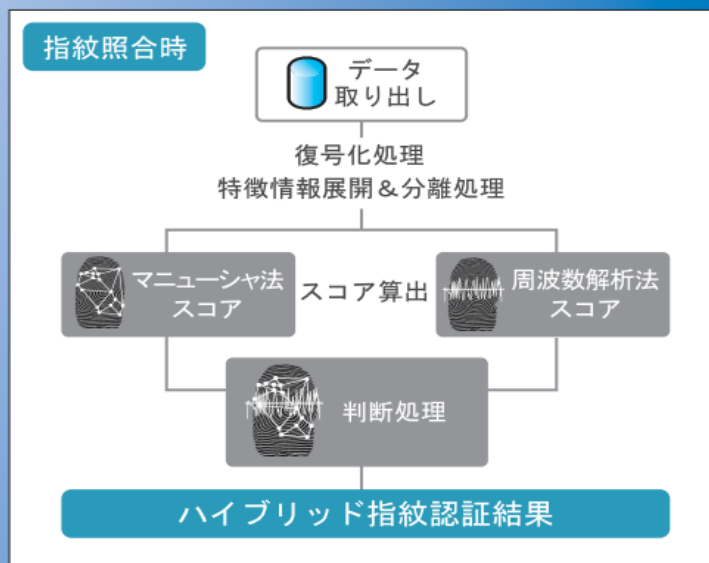
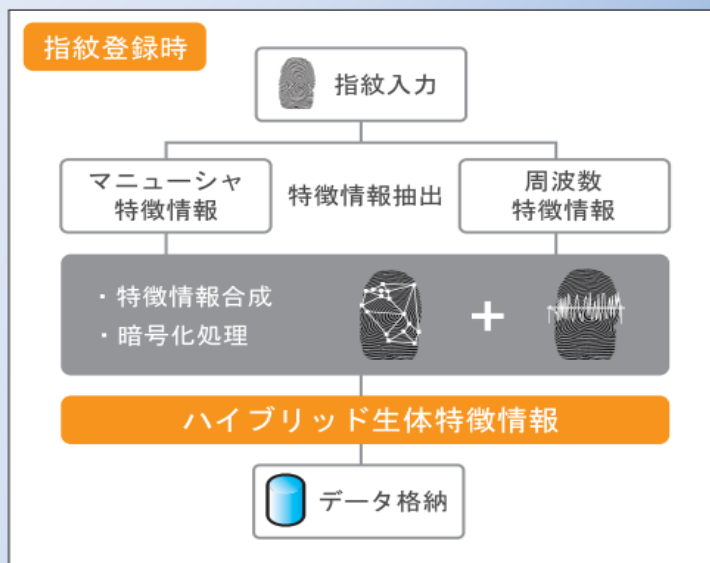


最高レベルの認証精度を実現する次世代指紋認証方式

ハイブリッド指紋認証テクノロジー

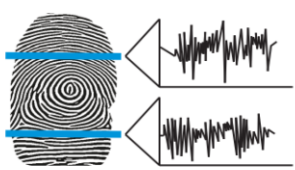
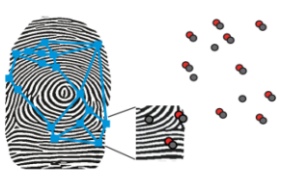
ハイブリッド指紋認証方式では、1つの入力装置から得られた1つの指紋画像から、2種類の指紋認証アルゴリズムを使用して、1つのハイブリッド用特徴情報を作成します。照合時も2つのアルゴリズムの照合結果をもとに、複合的なスコア算出を行います。これにより、2つのアルゴリズムの優位性を兼ね備えた最高レベルの認証精度が実現します。

指紋登録と指紋照合までのアーキテクチャ



2つのアルゴリズムの優位性を融合

ハイブリッド指紋認証方式は、当社独自の周波数解析法を用いた指紋認証アルゴリズムと、マニューシャ法による指紋認証アルゴリズムの2つのアルゴリズムを組み合わせ、その優位性だけを融合した次世代指紋認証方式です。

周波数解析法(DDS社独自方式)	マニューシャ法(従来の方式)
 指紋紋様パターンをスライスした箇所を、波形として特徴情報をとらえる。 〈長所〉 - 登録拒否がなく、すべての人が利用可能 - 指紋紋様の特徴情報の作成が早い	 指紋紋様の盛り上がった部分の端点や分岐点の位置関係を特徴情報としてとらえる。 〈長所〉 粗い入力(指回転や先端のみ入力)でも認証可能
登録率100%、高いユーザビリティを実現!!	

特許番号(米国) 7,079,672 7,310,433 8,369,583
特許番号(日本) 4,211,220 4,730,502 4,897,470

e-UBF neo

型番	UB-P722
指紋センサ	Validity Fingerprint Sensor VFS5302
供給電力	USB Bus Power
消費電力	100mA未満
外形寸法	幅32mm × 奥行70mm × 高さ10mm
質量	22.5g (USBケーブル除く)
インターフェース	USB1.1 / 2.0
使用環境	使用温度範囲/0~40℃ 使用湿度範囲/最大85%未満(結露なきこと)
付属品	USBケーブル(1.2m)

※ 「e-UBF neo」は、株式会社ディー・ディー・エス提供のもとNTTコムウェア株式会社が販売する商品です。
※ その他、記載されている会社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。

「e-UBF neo」の詳細な情報はWEBで <http://www.nttcom.co.jp/EVE/>

提供元



株式会社ディー・ディー・エス

本社: 〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目6番41号 DDSビル7F

東京支社: 〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目8番5号 新横町ビル別館第二2F

販売元



NTTコムウェア株式会社

地域事業本部 西日本支店 地域ビジネス部門

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1号

大阪ベイトワーオフィス9階

URL: <http://www.nttcom.co.jp>